

警告

エアーくじ (エアー式抽選器)

水族館くじ

取扱説明書



目次

各部の説明	2
組み立ての手順	3
設置の手順	5
稼動前のメンテナンス	5
稼動の手順	6
常に最適な状態で使用するために	7
製品諸元・商用電波周波数について	8



警告



以下の注意事項を守らないと、機器の故障や事故につながる危険があります。
正しい使用法で、末永くご愛用ください。

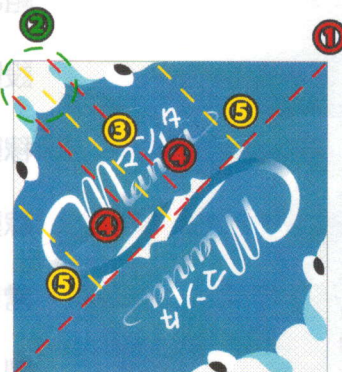
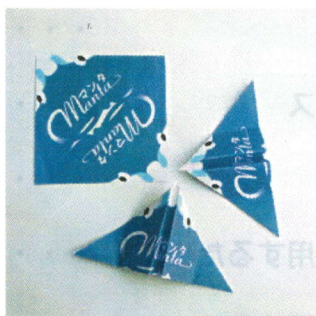
- 本製品は**屋内専用品**です。雨などに濡れると、漏電や感電の危険があります。また、直射日光や高温多湿の環境で使用・保管しないでください。
- 万一本製品に水分が付着した場合は**すぐに拭き取ってください**。放置するとサビが生じ、事故や故障の原因となります。
- ご使用前に必ず**シリコンオイルによるメンテナンスを行ってください**。メンテナンスを怠ると美観を損なうだけでなく、本来の性能を発揮できない場合があります。
- **ドーム部を叩いたり、強い衝撃を与えないでください**。ドームはアクリル樹脂性ですので、破損して怪我をする恐れがあります。
- **ドームを土台に載せたまま、ドーム部を強く押さないでください**。ドームが落下し、事故や故障の原因となります。
- **通電したまま土台内部の部品に触れないでください**。感電の恐れがあります。

付属品

開封されたら、付属品が揃っているかを必ずご確認ください。

- 扉用キー × 1
- 説明書（本誌） × 1

マンタくじの折り方



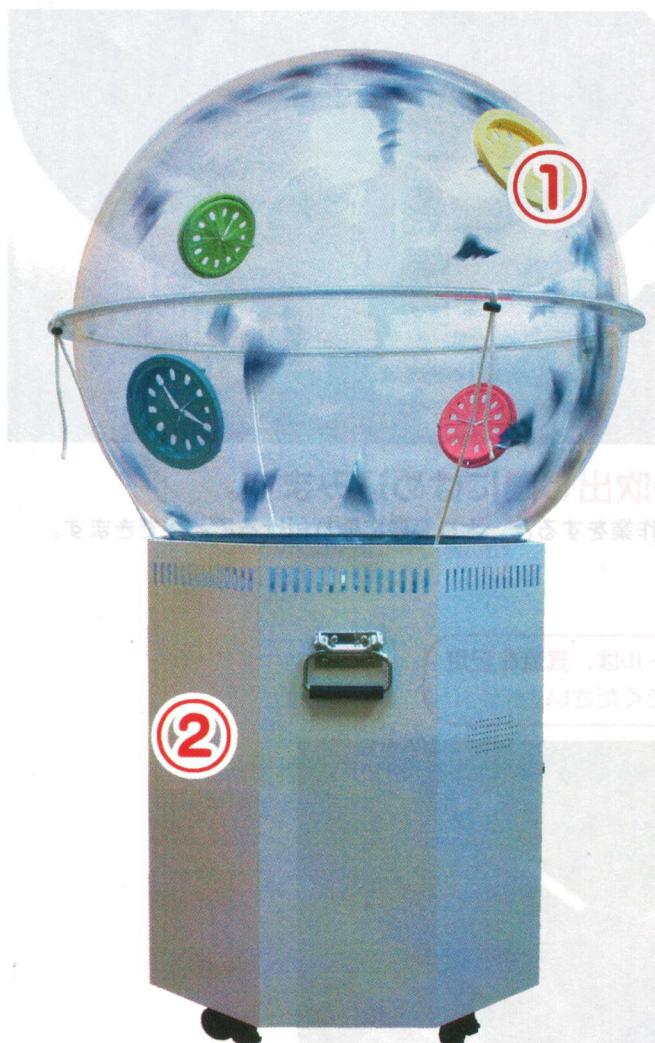
- 山折り

- 谷折り

- 二つ折りにした段階で
糊付け

※ 注意：糊付けを行う際、ホッチキスで代用することは絶対に避けてください。ホッチキス止めたものを回遊させると、ドーム内部にキズが生じ、美観を著しく損ないます。

各部の説明



土台内部

① ドーム
(上下分割、及び取り外し可能)

② 土台

③ 端子台付きリレー

④ 送風機

100V 50/60Hz

125W/160W

※ 使用は屋内限定

⑤ スピーカー

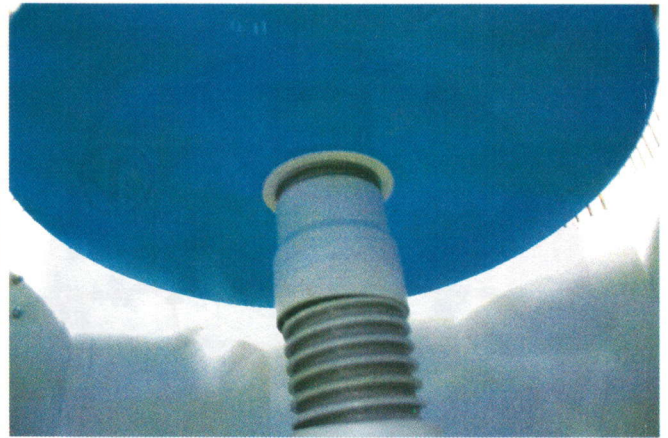
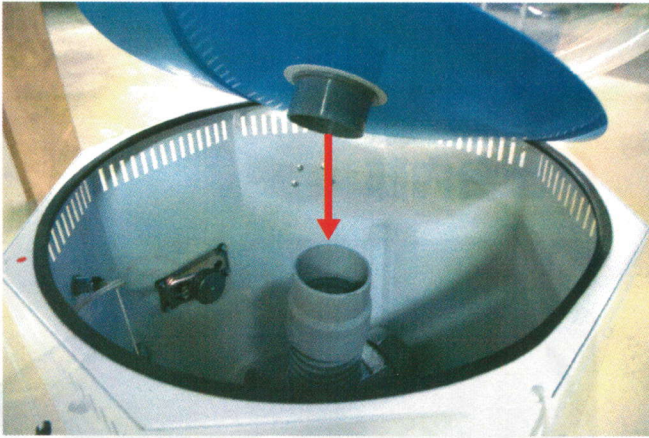
インピーダンス 8Ω 14W

出荷状態では何も配線されていませんので、必要に応じて配線の上で使用ください。

⑥ 漏電ブレーカ 15mA

⑦ 吹出し口

組み立ての手順



① **ドーム下部の底面にある筒を土台の吹出し口にはめ込みます。**

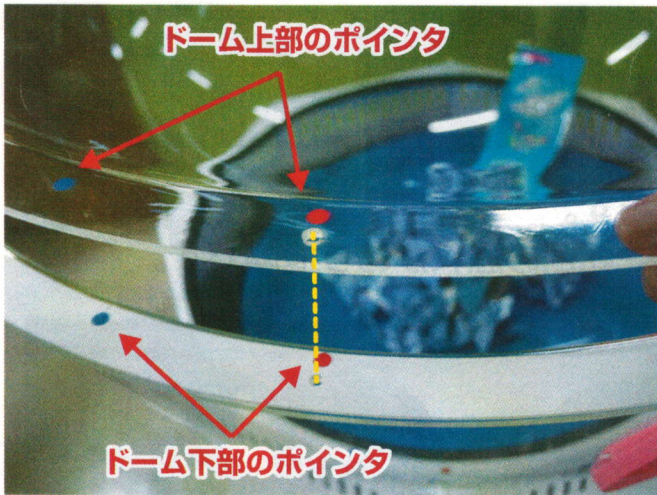
※ ドーム下部を持つ人、吹出し口を支える人の2人で作業をすると、より簡単に取り付けることができます。

※ ドーム下部内側に貼り付けられた青色のシールは、気流を安定させるために必要ですので、取り外さないでください。

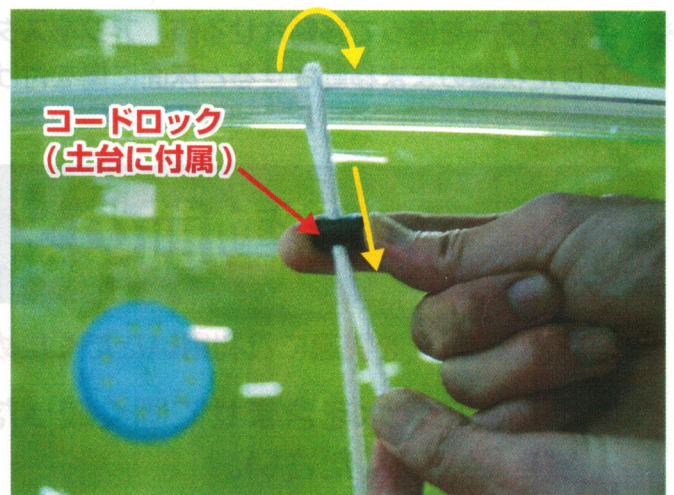
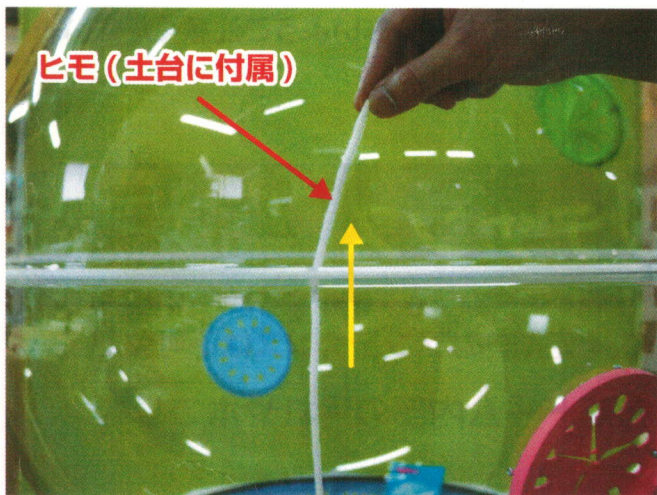


② **土台にセットしたドーム下部に、くじを入れます。**

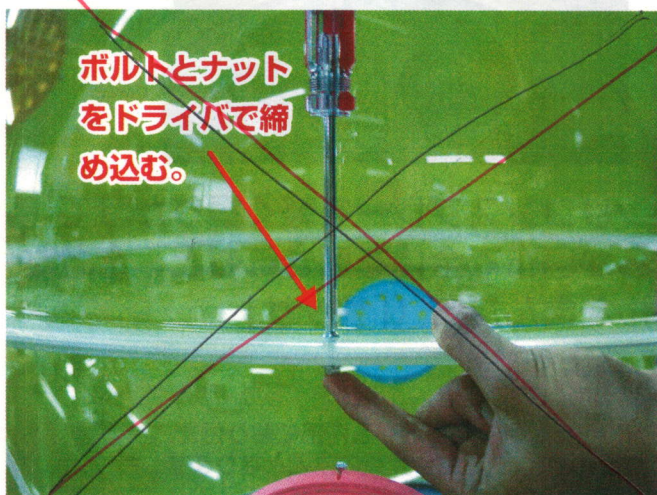
※ 写真のようにくじにしっかりと折り目を入れるのが、キレイにくじを回遊させるコツです。
オリジナルのくじを使用される場合も、1ページの「マンタくじの折り方」を参考にしてください。



- ③ ドーム上部のポイント（赤丸・青丸）をドーム下部のポイント（赤丸・青丸）に重ねるようにしてドームを被せます。



- ④ 土台に付属しているヒモをドームのツバの部分の穴に通して折り返し、その先をコードロックに通して締めます。

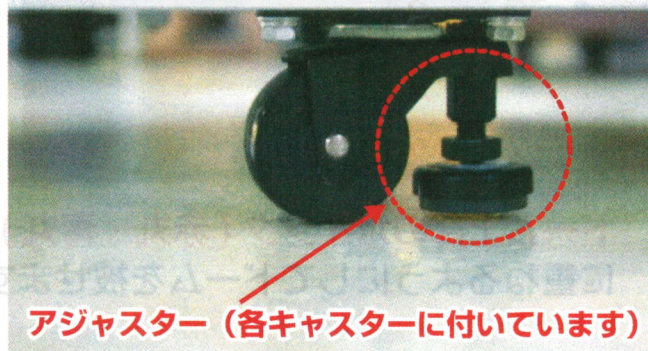


- ⑤ ヒモの通っていない穴に、土台に付属しているボルトを通し、反対側からナットを当ててドライバで締めて固定すれば完成です。
（強く締め込みすぎるとドームが破損しますのでご注意ください）

※分解は逆の手順で行ってください。

設置の手順

- ① 水族館くじを平らな場所に移動させます。
段差や傾斜がある場所で使用すると、転倒の恐れがあり危険です。
- ② 設置位置が決まったら、土台底部のキャスターに付いている**アジャスター**を回して床に密着させ、動かないように固定してください。
(安全の為、必ず全てのアジャスターを固定してください)



アジャスター (各キャスターに付いています)

※ キャスターを使って移動させる際、アジャスターを上げるのを忘れないようご注意ください。下りた状態のまま移動させると床面に傷を付ける恐れがあります。

稼動前のメンテナンス

「水族館くじ」を快適にご利用いただくために、定期的なメンテナンスは不可欠です。

- ① 使用前に、水を含ませて固く絞った布でドーム内部の汚れやホコリを拭き取ってください。



- ② 拭き取った後、ドーム全体に市販のシリコンスプレーを軽く振りかけてください。その後、ティッシュや柔らかい布で全体を磨きこむと、十分な潤滑効果が得られます。清掃用オイルを含んだ布（「サッサ」「ダスキン」等）で拭いても効果があります。

※ CRC 556などの鉱物性潤滑油は**絶対に使用しないでください**。くじがドーム内部に貼り付き、逆効果となります。また、鉱物性潤滑油がアクリルに付着すると、変色や変質の原因となります。

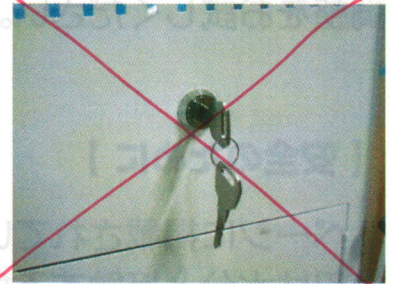
※ くじそのものにシリコンスプレーをごく少量まぶしても効果があります。

稼動の手順

- ① 電源コードをコンセントに差込み、土台内部のブレーカ（兼主電源）をONにします。
（電源コードは、土台背面のボックス（くぼみ）の中にあります）



- ② ~~スタートスイッチは、扉の上方にあるキースイッチ（シリンダー錠）です。鍵を差込み、右に回せばON元の位置に戻すとOFFとなります。~~
~~※ 鍵はON/OFFの状態に関わらず抜き取り可能です。~~



スタートはレバーをONにして下さい。

- ③ くじの状態を見ながら、飛ばす数量やくじの重さに応じて風量を調節します。

**この窓を左右にスライドさせて風量を調節します。
隙間が大きいほど風量は多くなります。**



上図の隙間だと、60Hz地域（西日本）で約50枚のくじがバランスよく舞います。



上図の隙間だと、50Hz地域（東日本）で約50枚のくじがバランスよく舞います。

これらあくまで目安ですので、くじの重さや数量に応じて、実際のくじの様子を見ながら微調整してください。

常に最適な状態で使用するために

【使用するくじの重さについて】

「水族館くじ」は、当社の「マンタクじ」以外にも、お客様がご用意されたオリジナルのくじを使用することができます。一般的なコピー用紙（64g/m²・紙厚90μ程度）程度の紙で出来たくじを50枚程度飛ばすのが最適ですが、それよりも重い(軽い)くじを使用する場合は、6ページに掲載されている風量調整をお試しください。

【安全のために】

1ページに掲載されている「警告」を必ずお読みください。特に、屋外での使用は水分と接触する危険性が高まりますので、必ず屋内でご利用ください。

「水族館くじ」で使用している送風機は、高品質な日本製ですが、長期間に渡る使用や老朽化により、漏電やトラブルが発生する可能性があります。使用中に漏電ブレーカが切れるなどの異常が起きた場合は、稼動を停止して当社ユーザーサポートにご相談ください。

【使用中、くじの流れが悪くなったら・・・】

まれに（特に定期的なメンテナンスを行わなかった場合）、使用中にドーム内部に静電気が発生してくじの流れを阻害したり、くじが内側に貼り付く場合があります。イベントの最中等ですぐに停止させることが出来ない場合は、手穴から手を入れ、くじを散らしてください。

稼動終了後は、5ページをご参照の上、メンテナンス作業を行ってください。

製品諸元・商用電波周波数について



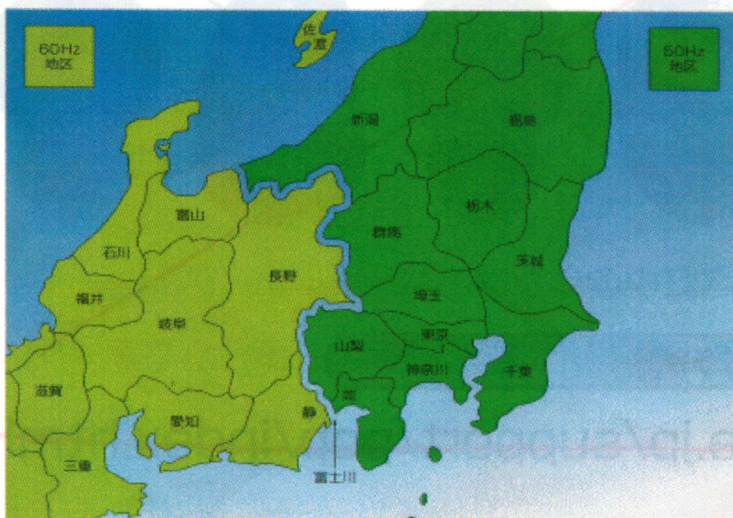
【水族館くじ】

高さ	:	1,344mm
幅	:	860mm
奥行	:	860mm
消費電力	:	125/160W (50/60Hz)
重量	:	36kg

- ※ 上記寸法・重量は、全て製品上部のドーム部を含む。
- ※ 本製品に搭載の送風機の仕様については、淀川電気製作所 Web サイト (<http://www.yodogawadenki.gr.jp/>) にアクセスの上、製品紹介 >> 送風機 >> プレート型送風機 >> N2.5 仕様書をご確認ください。

【商用電波周波数について】

日本国内での交流電源の周波数で東日本の 50 ヘルツ（以下、Hz と表記）と西日本の 60Hz の周波数の相違がある。静岡県富士市と富士宮市は商用電源周波数の境界である富士川が両市を横切り、50Hz と 60Hz が混在している。境界線については、下記の地図を参照。



Wikipedia—商用電源周波数より引用

<http://ja.wikipedia.org/wiki/商用電源周波数>

- ※ 本製品は出荷前に 50Hz/60Hz とともに、90V で動作することを確認しています。